

# 令和6年度「市長への提言」 傾向分析報告書

市長公室 広聴相談課

# 内容

1. 「市長への提言」とは	1
2. 1年間（令和6年度）での傾向	1
2-1. 受付形態別傾向	2
2-2. 意見種別件数傾向	2
2-3. 分類別傾向	3
2-4. 年代別構成	4
3. 改善事例	5
4. 「問い合わせ」の傾向	6
4-1. 受付件数	6
4-2. 問い合わせ種別	7
4-3. 年代別構成	7

## 1. 「市長への提言」とは

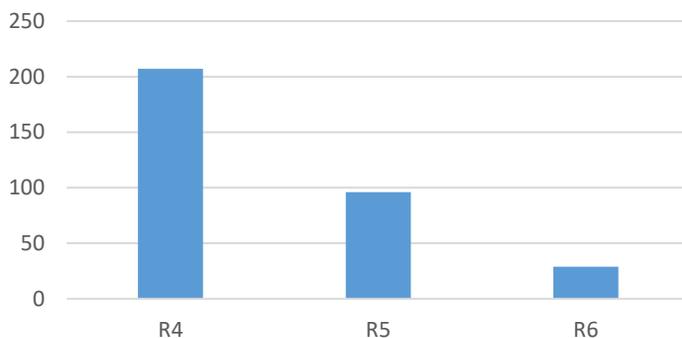
市政に対する、具体的な意見や要望等については、市長への提言として、「提言はがき」、「Eメール」、「来庁」、「郵送」等の方法で寄せられます。

令和6年度における受付件数は29件でした。コロナウイルス感染状況の緩和に伴い、関連するご意見の減少と、收受時に迅速な対応が求められるもの等は「問い合わせ」として対応する「ご意見のトリアージ」を積極的に実施したことにより、全体の件数が減少したものと考えられます。

詳細は「2-3.分類別傾向」にて示します。

## 2. 令和6年度の傾向

図1.提言受付件数



提言の内容に応じて対応した29件について、表1.受付形態別、表2.意見種別にまとめました。受付形態別は5種類、意見種別は6種類、分類別は8種類に分類しました。新型コロナウイルスに関する内容が減少したため、令和5年度より分類別からは削除し、⑤健康・福祉・平和・人権に分類しています。

表1.傾向分析項目

受付形態別	意見種別	分類別
来庁	問い合わせ	①行政力の強化・市民自治
FAX	提案	②安全・安心のまちづくり
はがき	要望	③教育・子育て
郵送	苦情・批判	④都市基盤の整備・市内産業
Eメール	感謝・お礼	⑤健康・福祉・平和・人権
	その他意見	⑥地球環境・地域の自然・住みよい環境
		⑦歴史・文化・生涯学習
		⑧その他

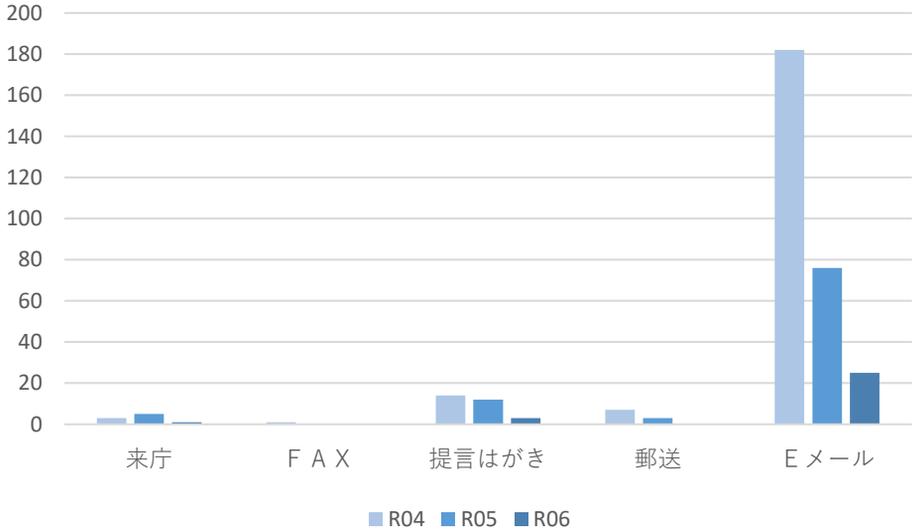
表2.分類別項目の内容について

分類別項目	項目内容
①行政力の強化・市民自治	市役所の業務内容・市政の運営や市民対応など
②安全・安心のまちづくり	防災・防犯、震災に関する内容など
③教育・子育て	学校施設、子育ての環境・支援など
④都市基盤の整備・市内産業	交通に関する安全対策、公共機関、駐車場・駐輪場など
⑤健康・福祉・平和・人権	各種保険制度・医療、生活支援、差別問題など（新型コロナウイルス）
⑥地球環境・地域の自然・住みよい環境	野生生物、近隣問題、空き家・空き地、騒音など
⑦歴史・文化・生涯学習	スポーツ関係、観光、広報、図書館など
⑧その他	上記の分類に含まれない内容

## 2-1.受付形態別傾向

受付形態別件数を図2に示しました。

図2.受付形態別件数比較



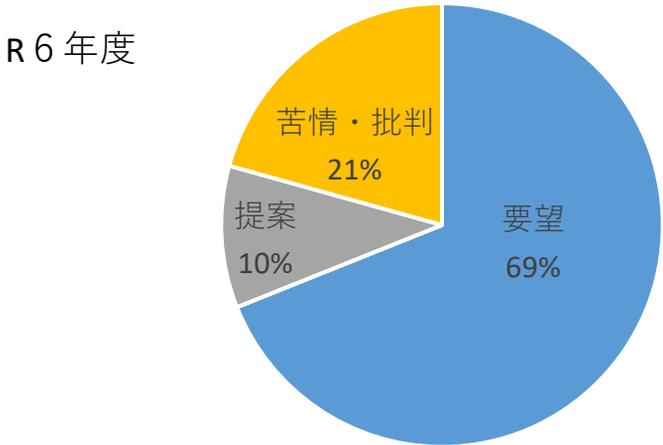
### 【考察】

インターネットやスマートフォンの普及でEメールでの提言が多数を占めています。減少傾向にはありますが、はがきや郵送での提言が一定数寄せられており、Eメールが使用できない方にとっての手段となっていることが伺えることから、引き続き提言はがきを本館・別館受付や各支所等に配置します。

## 2-2.意見種別件数傾向

次に、意見種別件数を図3に示しました。

図3.意見種別比較表



### 【考察】

要望に関するご意見が最も多く全体の6割以上を占めています。

また、提案がこれまでより減少し、苦情・批判に関するご意見が2番目に多くなっており、今後の傾向を注視していきます。

## 2-3.分類別傾向

次に、提言全体での①～⑨の分類について、図4-1,4-2に示しました。

新型コロナウイルス感染症に関連するご意見の減少により、令和5年度からは分類別から削除し、⑧を「その他」としています。令和5、6年度の「⑧その他」は0件です。

図4-1.分類別比較（棒グラフ）

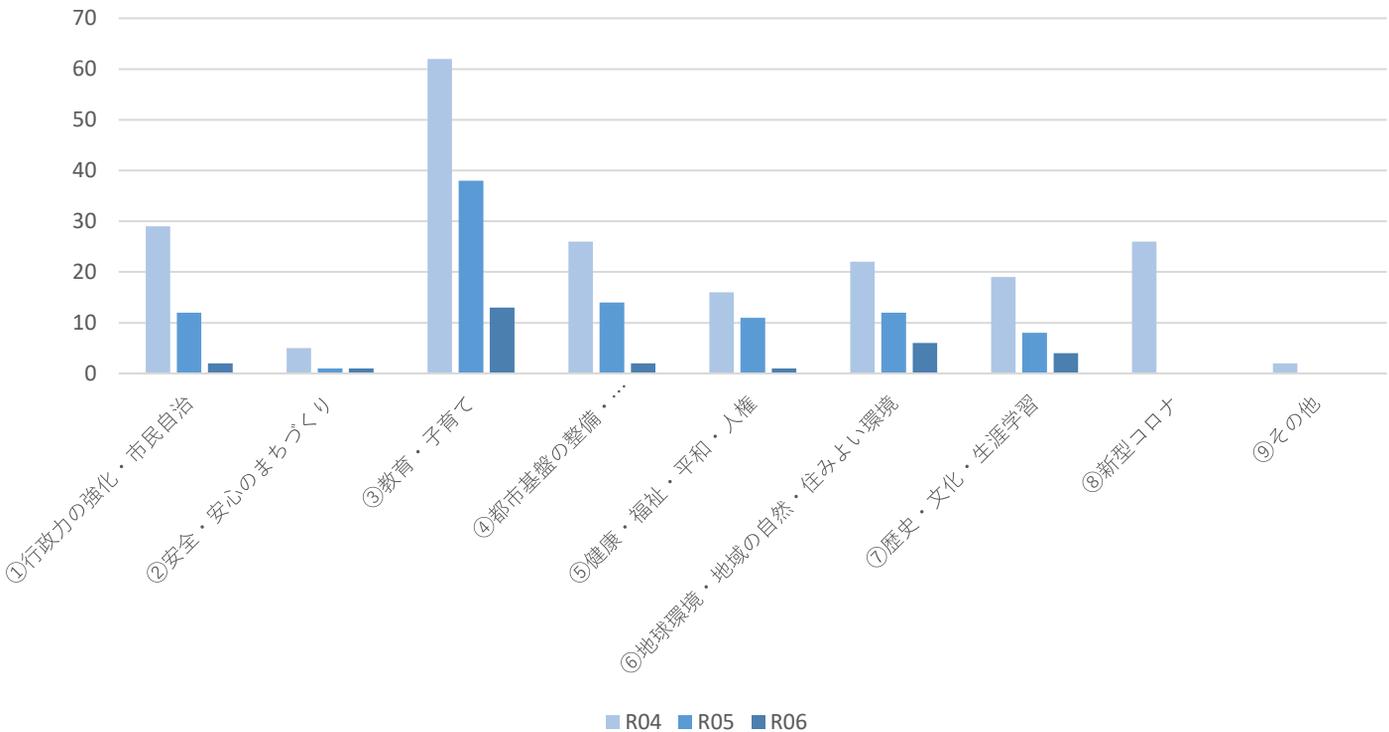
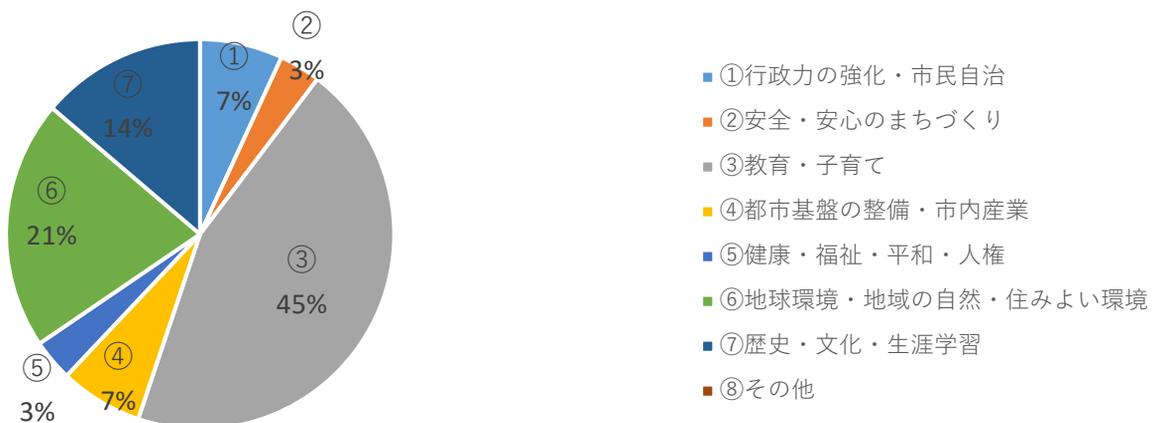


図4-2.分類別比較（円グラフ）（令和6年度のみ）

R06



### 【考察】

③教育・子育て（子育て支援施策や学校運営に関する内容）に関するご意見が、最も多くなりました。次いで、⑥地球環境・地域の自然・住みよい環境（ごみ収集や公園の在り方に関する内容）⑦歴史・文化・生涯学習などが寄せられました。

例年、③教育・子育てに関する内容が最も多くなっており、市民の関心が高いことが伺えます。

## 2-4. 年代別構成

次に、年代別構成について、図5-1,5-2に示しました。

図5-1.年代別構成（棒グラフ）

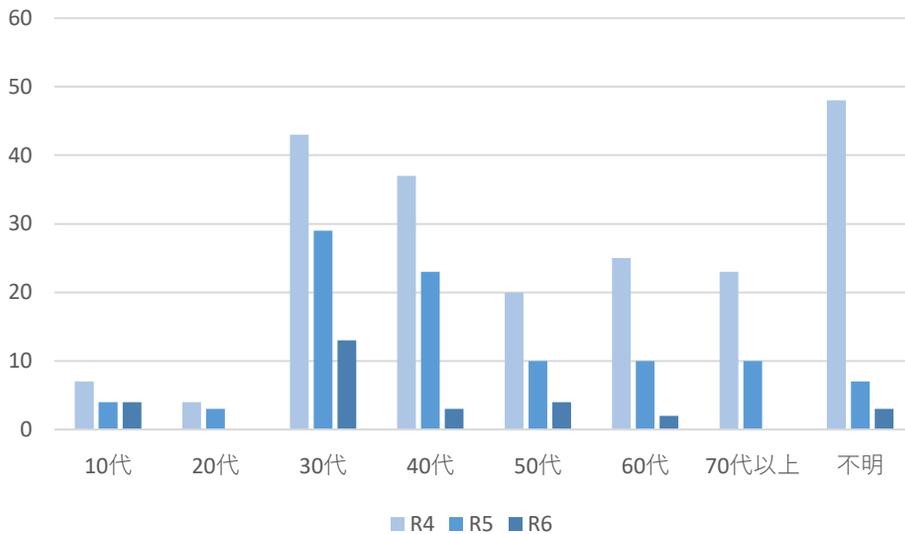
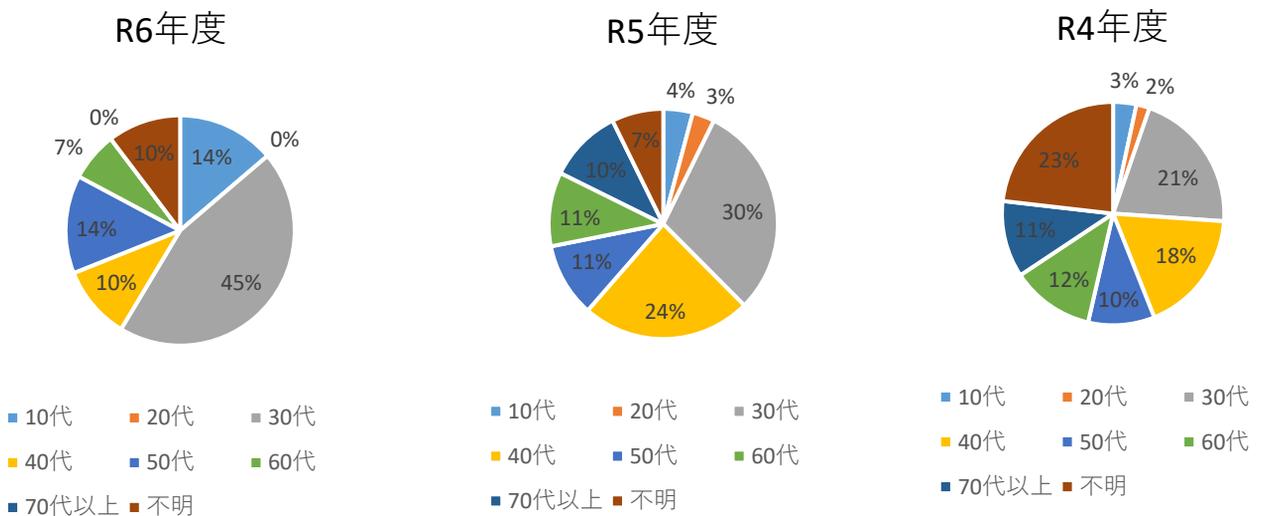


図5-2.年代別構成（円グラフ）



### 【考察】

前年度は50代以上のご意見は全体の32%でしたが今年度は約21%と減少しました。一方、子育て世代である30代40代からの意見が増加傾向で、令和6年度は30代が45%と前年度より15%増加しました。保育や子育てに関する意見では、安心して子育てできるまちづくりを求める声として公園や交通施策の充実などへのご意見もありました。

また、小学生などの10代もわずかながら増加しており、今後も幅広い世代からのご意見を聴取するとともに、いただいたご意見を関係部署と共有して、施策に反映していきます。

### 3. 改善事例

#### 《改善事例》 公共施設づくりについて

【内容】

子ども連れに優しい公共施設づくりをしてほしい。

【対応】

令和6年9月に「ステーションヒル枚方」の5階、6階に図書館やまるっとこどもセンターなどの行政サービスフロアを開設し、6階には、小さなお子様と一緒に利用することのできる便器や、ベビーカーでも入ることのできるスペースを確保した「親子トイレ」を設置しました。



#### 《改善事例》 熱中症の注意喚起について

【内容】

熱中症の注意喚起をしてほしい。

【対応】

市トップページのバナークリック後、ホームページ「熱中症に気をつけましょう！」に遷移させ、同ホームページに熱中症特別警戒情報（熱中症特別警戒アラート）・熱中症警戒情報（熱中症警戒アラート）の発表状況及び暑さ指数に関するメール配信サービスの案内ページへのリンクを掲載しました。

#### 《改善事例》 発達支援センターへのタクシー送迎支援について

【内容】

市立ひらかた子ども発達支援センターへのタクシー送迎支援について、きょうだいも同乗できるようにしてほしい。

【対応】

令和6年4月から、チャイルドシート着用など一定の要件のもと、療育を受けるお子さまと付き添いの保護者に加え、お子さまのきょうだい児のタクシーへの同乗も可能となりました。

## 4. 「問い合わせ」の傾向

市長への提言に寄せられたご意見等のうち、次に該当する内容は提言として取り扱いません。

- 1) 営利を目的とする内容
- 2) 公序良俗に反する内容
- 3) 政党活動又は宗教活動に関する内容
- 4) 個人または団体を誹謗中傷する内容
- 5) 行政の業務に係らない内容
- 6) 業務の問い合わせに関する内容
- 7) 趣旨が不明瞭で回答できない内容

このうち個別の業務に関するご意見や即時対応が必要な依頼等は、「問い合わせ」として取り扱い各所管課へ対応を依頼しています。

### 4-1. 受付件数

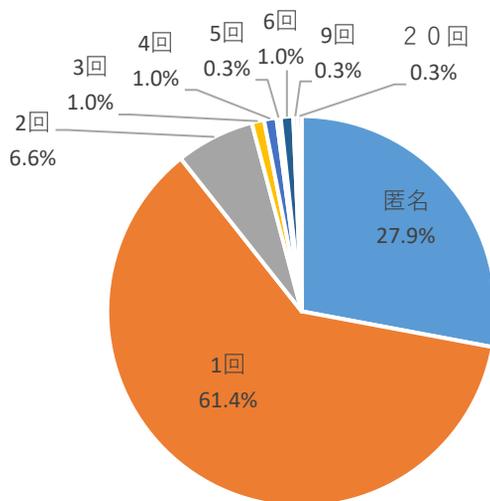
令和6年度 **333**件

(うち、内容が不明瞭であるものなど**21**件)

図6-1. 受付件数 (棒グラフ)

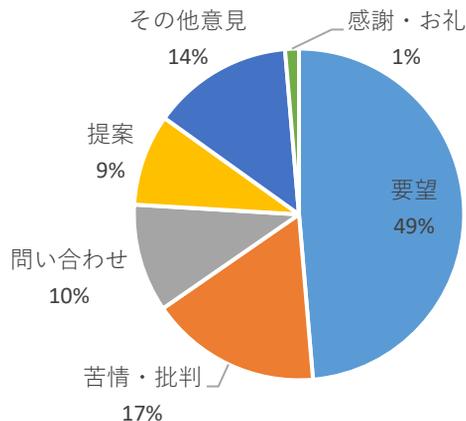


図6-2. 同一者からの件数 (円グラフ)



## 4-2. 問い合わせ種別

図7. 問い合わせ種別構成（円グラフ）

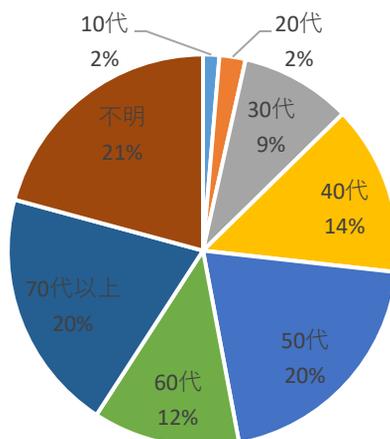


主な問い合わせ内容

- ・道路の補修や草刈りについて
- ・万博について
- ・高齢者の外出支援について

## 4-3. 年代別構成

図8. 年代別構成（円グラフ）



### 【考察】

個別の業務に関するご意見や道路補修等の業務依頼を、問い合わせとして振り分けた上で、所管課へ情報提供することにより、即時性のある対応が可能となっています。

受付件数別では、2割程度は内容が不明瞭なものとなっています。また、同一人物からの複数回の意見提出もあり、中には同一内容を繰り返し提出される案件も含まれています。

こうしたことから、市長への提言として寄せられているものであっても、市政に反映できる意見かどうかや即時対応が必要な内容かどうか等を精査した上で、担当課と共有していくことが重要であると考えられます。